

科目名(単元名) 解剖生理学 I		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  今野 雅允	
テーマと授業目標  私たちの身体が、どのように協調しあって維持されているかを学び、解剖生理学を学ぶための基礎を身につける。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	今野	構造からみた人体	講義
2	2	今野	構造からみた人体	講義
3	2	今野	細胞	講義
4	2	今野	細胞	講義
5	2	今野	器官 血液	講義
6	2	今野	器官 血液	講義
7	3	今野	血液	講義
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習と復習は必ず行ってください</li> <li>・質問は大歓迎します</li> </ul>		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名:		医学書院		
解剖生理学		出版元		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		丸善		
図書名		丸善		
トートラ 解剖生理学		丸善		
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント)		・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ		
その他( )				

科目名(単元名) 解剖生理学Ⅱ		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 甲斐 理武	
テーマと授業目標 呼吸器系・循環器系(血液を含む)の構成と生理				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	甲斐	呼吸器の構造	講義
2	2	甲斐	呼吸	講義
3	2	甲斐	呼吸・血液	講義
4	2	甲斐	血液	講義
5	2	甲斐	血液・循環器の構成・心臓の構造	講義
6	2	甲斐	心臓の拍出機能	講義
7	2	甲斐	末梢循環系の構造	講義
8	1	甲斐	血液の循環の調節・リンパとリンパ管	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名:		①人体の構造と機能「解剖生理学」 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名		人体の正常構造と機能 日本医事新報社		
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント)		・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ		
その他(		)		

科目名(単元名) 解剖生理学Ⅲ		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 赤松 香奈子	
テーマと授業目標 ・消化器系の形態構造とその機能について習得する。 ・医療専門職として必要な消化器系の構造と機能を適切な専門用語を用いて説明できることを目標とする				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	4	赤松	消化管 口腔～食道	講義
2	4	赤松	胃～小腸～大腸 膵	講義
3	4	赤松	肝 腹膜 消化管神経	講義
4	3	赤松	消化器系生理学	講義
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布資料を必ず持参し、講義を受講すること</li> <li>・教科書を熟読し、予習、復習に励むこと</li> </ul>		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名:		解剖生理学 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 解剖生理学IV		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 赤松 香奈子	
テーマと授業目標 ・からだの指示と運動を担う運動系について、骨、筋の名称を正しく習得する ・また、これらの形態構造や機能を関連付けて理解し、説明できることを目標とする				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	1	赤松	骨の構造・機能	講義
2	4	赤松	筋の構造・機能 背部・胸部の骨と筋	講義
3	4	赤松	腹部・上肢の骨と筋	講義
4	4	赤松	下肢の骨、筋	講義
5	2	赤松	頭部の骨、筋 まとめ	講義
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		難解な漢字が多く、覚えることが多い講義になるので、各自、よく教科書などを読み、予習、復習につとめること		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名:		解剖生理学 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 解剖生理学Ⅴ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  甲斐 理武	
テーマと授業目標  神経系(自律神経系・感覚器を含む)の構成と生理が理解できる。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	甲斐	神経系の構造と機能	講義
2	2	甲斐	脊髄と脳	講義
3	2	甲斐	脊髄神経と脳神経	講義
4	2	甲斐	運動機能と下行伝導路	講義
5	2	甲斐	眼の構造と視覚	講義
6	2	甲斐	耳の構造と聴覚・平衡覚	講義
7	2	甲斐	味覚と嗅覚 痛み(疼痛)	講義
8	1	甲斐	脳の統合機能	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名:		①人体の構造と機能「解剖生理学」 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名		人体の正常構造と機能 日本医事新報社		
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント)		・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ		
その他( )				

科目名(単元名) 解剖生理学VI		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  赤松 香奈子	
テーマと授業目標  ・泌尿器および生殖器系の形態構造と機能について習得する ・また、関連機関と合わせて理解し、説明できることを目標とする。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	赤松	泌尿器：腎臓	講義
2	5	赤松	泌尿器：尿路 生殖器：男性	講義
3	4	赤松	女性生殖器	講義
4	4	赤松	月経周期 まとめ	講義
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布資料を必ず持参すること</li> <li>・教科書をよく読み、理解を深めること</li> </ul>		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名：		解剖生理学 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(单元名) 病理学		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者 藤岡 正喜	
テーマと授業目標 ・ヒトが疾患に罹患する原因とその機序を総論的に学ぶ ・病態別(先天異常、代謝障害、循環障害、炎症、免疫、感染症、腫瘍、老化、死)に整理された知識を得る ・病理学各論として、病理学総論で学んだ知識を基に、各疾患における形態、機能や代謝の変化が理解できる				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	4	藤岡	病因論 細胞の傷害の修復応答	講義
2	4	藤岡	代謝異常 循環障害(出血まで)	講義
3	4	藤岡	循環障害 炎症・免疫・感染症(常在菌まで)	講義
4	4	藤岡	感染症(続き) 先天性疾患・腫瘍(がん遺伝子まで)	講義
5	4	藤岡	腫瘍(診断・治療) 老化と死 病理各論①(循環器まで)	講義
6	4	藤岡	病理各論①②(呼吸器 消化管 クローン病まで)	講義
7	4	藤岡	病理各論②(消化管 胆・肝・膵)	講義
8	2	藤岡	病理各論③(腎・泌尿器・生殖器・乳房)	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		予習(教科書を事前に読んでおく)は必ず行うようにしてください。 ・質問は大歓迎なので、遠慮なく質問してください		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名:		医学書院		
病理学・病態生理学				
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ				
その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学 I		配当時期 1年次前期 単位数 1単位(30時間中) 時間数 12時間	担当者  麥谷 安津子	
テーマと授業目標  1.造血と血球成分の仕組みを修得する 2.血液型、止血、輸血について修得する 3.血液疾患について総論、各論を学ぶ				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	麥谷	造血の仕組み 検査について	講義
2	2	麥谷	貧血	講義
3	2	麥谷	造血機能病総論	講義
4	2	麥谷	急性白血病 骨髄増殖性疾患	講義
5	2	麥谷	悪性リンパ腫 造血幹細胞移植	講義
6	2	麥谷	血液・造血器疾患まとめ 国家試験 過去問	講義
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(40点/100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト) 図書名: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 血液・造血器		出版元 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・(ビデオ) ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				



科目名(单元名) 臨床病態学Ⅰ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間中) 時間数 18時間	担当者  三島 隆一郎	
テーマと授業目標  ・アレルギー、膠原病についての基礎知識を学ぶ ・両社における主な疾患、検査、治療法を学び、臨床看護において必要とされる知識を身につける。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	三島	免疫とは	講義
2	2	三島	膠原病：自己免疫疾患とその機序 症状とその病態理解	講義
3	2	三島	膠原病：検査と治療 疾患の理解①	講義
4	2	三島	膠原病：疾患の理解②	講義
5	2	三島	感染症：感染症とは	講義
6	2	三島	アレルギー：免疫の仕組みとアレルギー 検査と治療	講義
7	2	三島	アレルギー：症状と疾患の理解①	講義
8	2	三島	アレルギー：症状と疾患の理解②	講義
9	2	三島	アレルギー、膠原病、感染症のまとめ	講義
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(60点/100点)		
受講上の注意		<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストに沿って授業を進めていくので、各授業で勉強する内容は授業中に理解するように心がけてください</li> <li>・授業ではPowerPointも使用しますが、まとめのプリント配布しますので、復習に使ってください</li> </ul>		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名：系統看護学講座 専門分野 成人看護学Ⅱ アレルギー 膠原病 感染症		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・(ビデオ) ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅱ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 30時間	担当者  梅木 茂宣	
テーマと授業目標  呼吸器の解剖学的位置や生理的機能を学ぶ。 呼吸器に障害が発生したときの、疾患について学ぶ 各疾患ごとに、治療法を学ぶ。また日常生活上の注意点を言える。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	梅木	呼吸器の機能と構造①	講義
2	2	梅木	呼吸器の機能と構造③	講義
3	2	梅木	呼吸器の機能と構造②	講義
4	2	梅木	症状とその病態生理①	講義
5	2	梅木	症状とその病態生理②	講義
6	2	梅木	検査・治療・処置①	講義
7	2	梅木	検査・治療・処置②	講義
8	2	梅木	検査・治療・処置③	講義
9	2	梅木	疾患の理解①	講義
10	2	梅木	疾患の理解②	講義
11	2	梅木	疾患の理解：結核	講義
12	2	梅木	疾患の理解：喘息	講義
13	2	梅木	疾患の理解：がん	講義
14	2	梅木	疾患の理解：縦隔疾患①	講義
15	2	梅木	疾患の理解：縦隔疾患②	講義
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		・ノートに書き込む		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名：系統看護学講座 呼吸器		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅲ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 30時間	担当者  田口 晴之 花谷 彰久 森田 直弥	
テーマと授業目標  1.心臓、脈管の構造機能の理解 2.循環器疾患の病態の理解 3.循環器疾患の診断・検査・治療の理解				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	田口	解剖	講義
2	2	花谷	症状と病態生理	講義
3	2	田口	虚血性心疾患	講義
4	2	田口	不整脈	講義
5	2	花谷	検査と治療	講義
6	2	田口	大動脈解離 ECG	講義
7	2	花谷	心不全	講義
8	2	森田	フィジカルアセスメント 基礎編	講義
9	2	花谷	高血圧症	講義
10	2	花谷	肺性心 先天性心疾患	講義
11	2	森田	症例検討	講義
12	2	森田	症例検討	講義
13	2	森田	緊急時における心肺蘇生	講義・演習
14	2	森田	心停止の波形診断	講義・演習
15	2	田口	まとめ テスト対策	講義
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学③ 循環器		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ				
その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅳ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 15時間	担当者  露口 恵理	
テーマと授業目標  ・消化器系臓器の基本的理解 ・消化器系疾患の診断、検査、治療の流れの理解				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	露口	食道～胃 解剖生理と疾患について	講義
2	3	露口	十二指腸の解剖生理と疾患について	講義
3	2	露口	早期がんについて	講義
4	2	露口	大腸の解剖生理と疾患	講義
5	2	露口	肝臓の解剖生理と疾患	講義
6	4	露口	肝臓(胆嚢・膵臓)の解剖生理と疾患	講義
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(50点/100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 専門Ⅱ		成人看護学(5)消化器		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名		医学書院		
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント)		・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ		
その他( )				

科目名(单元名) 臨床病態学Ⅳ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 15時間	担当者  田中 浩明	
テーマと授業目標  ・消化器外科疾患について  ・消化器がんの治療について				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	田中	外科看護総論Ⅰ(侵襲と生体の反応)	講義
2	2	田中	外科看護総論Ⅱ(腫瘍)	講義
3	2	田中	外科看護総論Ⅲ(麻酔、体液管理)	講義
4	2	田中	救急処置 食道疾患	講義
5	2	田中	胃疾患	講義
6	2	田中	下部消化管疾患	講義
7	2	田中	肝・胆・膵疾患について	講義
8	1	田中	問題演習	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(50点/100点)		
受講上の注意		授業中に試験勉強も行います		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名:		臨床外科看護総論・各論		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名		医学書院		
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ				
その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅴ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 12時間	担当者  成瀬 裕恒	
テーマと授業目標 ・解剖学の基礎知識に元好き、障害された部位による疾患の体系的な分類及び障害の原因による分類を学ぶ。 ・看護実践に活かしていけるように、各疾患の病態や疾患の特徴、症状、治療法、予後などを学ぶ。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	成瀬	脳神経外科学総論：頭頸部解剖と神経生理	講義
2	2	成瀬	脳神経外科学 検査・診断・治療・処置	講義
3	2	成瀬	脳神経外科学 (腫瘍、外傷、水頭症) 脊髄疾患、末梢神経疾患、てんかん	講義
4	2	成瀬	脳卒中について	講義
5	2	成瀬	脳神経外科各論 脳血管障害 水頭症 脳腫瘍	講義
6	2	成瀬	脳神経外科各論 外傷 脊髄疾患 末梢神経	講義
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(53点/100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト) 図書名：専門Ⅱ 成人看護学(7)脳・神経疾患 別巻2 臨床外科看護各論		出版元 医学書院 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅴ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 4時間	担当者  菊川 高行	
テーマと授業目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・解剖学の基礎知識に元好き、障害された部位による疾患の体系的な分類及び障害の原因による分類を学ぶ。</li> <li>・看護実践に活かしていけるように、各疾患の病態や疾患の特徴、症状、治療法、予後などを学ぶ。</li> </ul>				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	菊川	脳神経外科学 症状と病態生理	講義
2	2	菊川	脳神経外科学 疾患の理解	講義
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 専門Ⅱ 成人看護学(7) 脳・神経疾患 別巻2 臨床外科看護各論		医学書院 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
パワーポイント ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅴ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 14時間	担当者  脇田 重明	
テーマと授業目標  ・四肢及び脊椎疾患の病態と治療について学ぶ				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	脇田	運動器疾患総論 骨、軟骨、変形、拘縮	講義
2	2	脇田	骨折総論(跛行、ギブス固定)	講義
3	2	脇田	骨折各論 肩・肘 脱臼	講義
4	2	脇田	神経損傷 膝内障	講義
5	2	脇田	先天性疾患 関節リウマチ 骨髄炎	講義
6	2	脇田	変形性関節症 骨腫瘍 骨粗鬆症	講義
7	2	脇田	腰部椎間板ヘルニア 靭帯骨化症 腰部脊椎管狭窄症	講義
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(47点/100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学⑩(運動器)		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
パワーポイント ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				



科目名(単元名) 臨床病態学VI		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 6時間	担当者  三島 壮一郎	
テーマと授業目標  ・感覚器系の傷害の病態生理・検査・治療を理解する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	三島	眼の解剖、屈折、白内障	講義
2	2	三島	失明を来す疾患	講義
3	2	三島	総まとめ、眼科の看護	講義
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(20点/100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		図書名: 専門分野Ⅱ 「眼」 成人看護学13		出版元 医学書院
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		図書名		出版元
使用予定の視聴覚機器		(パワーポイント) ・ (OHP) ・ (ビデオ) ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他( )		

科目名(单元名) 臨床病態学Ⅴ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 8時間	担当者  長谷川 貴史	
テーマと授業目標  ・歯・口腔の構造と機能の理解および歯・口腔の病態を理解する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	長谷川	口腔の解剖	講義
2	2	長谷川	歯・口腔疾患に伴う主な症状とその発生機序・病態生理について学ぶ(1)	講義
3	2	長谷川	歯・口腔疾患に伴う主な症状とその発生機序・病態生理について学ぶ(2)	講義
4	2	長谷川	歯・口腔疾患に伴う主な症状とその発生機序・病態生理について学ぶ(3)	講義
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(26点/100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト) 図書名:		出版元		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学VI		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 8時間	担当者  清水 智之	
テーマと授業目標  ・感覚器系障害の病態生理・検査・治療を理解する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	清水	フローについて、耳の解剖、正常、異常、病気、治療について JMATについて	講義
2	2	清水	JMATについて 鼻・アレルギー性鼻炎について	講義
3	2	清水	咽頭・喉頭の解剖、正常、病気について	講義
4	2	清水	口頭の病気について	講義
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(27点/100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 系統看護学講座専門分野Ⅱ 「耳鼻咽喉」成人看護学14		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ				

科目名(単元名) 臨床病態学VI		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 8時間	担当者  西村 美帆	
テーマと授業目標  ・皮膚という1つの臓器に着目し、皮膚科の見方・考え方に触れ、特に頻度の高い皮膚科疾患や、看護において重要な疾患を知り習得する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	西村	皮膚科総論(構造機能) 皮膚の症状(発疹・発赤・掻痒)	講義
2	2	西村	皮膚の疾患(ウイルス性 水痘 疣贅) 疥癬虫 褥瘡のスケール・評価	講義
3	2	西村	褥瘡 スキンケアについて 危険因子、予防方法、スキンケア	講義
4	2	西村	創傷の治癒について ブレイデンスケール	講義
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(27点/100点)		
受講上の注意		・テキストで予習しておくこと		
使用図書(テキスト) 図書名 看護学(12) 皮膚		出版元 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(单元名) 臨床病態学Ⅶ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 8時間	担当者  中川 倫子	
テーマと授業目標 1)女性生殖器の構造と機能 2)女性生殖器疾患の症状と病態生理、診察・検査と処置 3)女性生殖器疾患・性感染症の理解				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	中川	女性生殖器の構造と機能 症状とその病態生理	講義
2	2	中川	女性生殖器の診察・検査と治療 性感染症	講義
3	2	中川	女性生殖器の疾患理解	講義
4	2	中川	女性生殖器の疾患理解	講義
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(27点/100点)		
受講上の注意		・女性生殖器疾患特有の症状・病態生理を理解する		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 系統看護学講座 専門Ⅱ 女性生殖器 成人看護学⑨		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・(スライド) ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅶ	配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 12時間	担当者 鶴島 宏祐 津田 壮太郎 南 景太		
テーマと授業目標 1.生命の維持に必須の役割を担う腎・泌尿器にしくみと働きを男性生殖器と併わせて学習する 2.症状の発生する原因、その病態生理を学び、原疾患との関連を理解して「患者の看護」につながるように基礎を学習する 3.主要疾患の基本的な知識(原因・症状・治療)を学習する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	鶴島	腎・泌尿器の構造と機能	講義
2	2	鶴島	腎・泌尿器の構造と機能	講義
3	2	南	腎・泌尿器 症状・病態生理	講義
4	2	南	腎疾患の治療と処置、透析療法について	講義
5	2	津田	疾患の理解 腎不全・腎炎	講義
6	2	津田	疾患の理解	講義
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法	筆記試験(40点/100点)			
受講上の注意	・教科書の流れに沿った授業進行ではないので、授業予定を把握して授業に臨んでください ・生命維持に関わる重要な機能を持つ腎・泌尿器です。教科書をきちんと読んで理解に勤めましょう			
使用図書(テキスト)	図書名:成人看護学 腎泌尿器疾患患者の看護 解剖生理学	出版元 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)	図書名 病理学	出版元 医学書院		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 臨床病態学Ⅶ		配当時期 1年次後期 単位数 1単位(30時間) 時間数 10時間	担当者  木元 貴祥	
テーマと授業目標  ・代謝の整理と病態および、その疾患と理解				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	木元	代謝系(同化・異化) 肝臓の機能と同化の作用 アトウォーター係数	講義
2	2	木元	核酸代謝・尿酸(痛風)・アシドーシス・アルカローシス(ケトン体によるもの説明)・肥満(メタボリックシンドローム)	講義
3	2	木元	糖尿病について(診断・慢性、急性合併症) 代謝性疾患の代表	講義
4	2	木元	糖尿病に合併症について(大血管障害・治療法について) 代謝性疾患の代表	講義
5	2	木元	脂質代謝異常・高尿酸血症	講義
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(33点/100点)		
受講上の注意		ノートに書き込む		
使用図書(テキスト) 図書名: 系統看護学講座 内分泌・代謝		出版元 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・ OHP ・ ビデオ ・ (スライド) ・ CD ・ カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 生化学		配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者  今野 雅允	
テーマと授業目標  ・人体の構成成分である化学物質の構造・機能・性質・代謝を学び、生命現象の仕組みを理解する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	4	今野	細胞・生体成分・組織・器官 酵素反応	講義
2	4	今野	酵素 タンパク質	講義
3	4	今野	糖代謝	講義
4	4	今野	脂質・アミノ酸代謝	講義
5	4	今野	核酸	講義
6	4	今野	核酸 体液	講義
7	4	今野	体液	講義
8	2	今野	全体まとめ	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		予習復習は必ず行ってください 質問は大歓迎です		
使用図書(テキスト) 図書名わかりやすい生化学		出版元 ヌーベルヒロカワ		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				



科目名(単元名) 微生物学		配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  三島 隆一郎	
テーマと授業目標 ・看護学を学ぶ学生として最低限必要な微生物に関する知識を習得し、上級学年に進級後あるいは臨床の場で微生物に関わる疑問が生じたときに必要に応じて教科書、専門書、論文などを参照して理解できることを目指す				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	三島	微生物学の概要 大きさを中心に	講義
2	2	三島	微生物各論 細菌①	講義
3	2	三島	微生物各論 細菌②	講義
4	2	三島	ウイルス①	講義
5	2	三島	ウイルス②	講義
6	2	三島	真菌 原虫 プリオン	講義
7	2	三島	環境と増殖①	講義
8	1	三島	環境と増殖②	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		微生物教科書を参考に、教科書を予読		
使用図書(テキスト) 図書名:		系統看護学講座 微生物学	出版元 医学書院	
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 パワーポイント その他(DVD)		・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ		

科目名(単元名) 薬理学		配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間	担当者  川崎 奈美江	
テーマと授業目標 ・薬物の作用、副作用や投与の際の注意点を十分に理解することは薬物治療の成果を得るために重要であり、かつ医療事故の防止にも寄与する 総論では、薬物一般に共通する知識を学習する 各論では、疾患の治療に用いる薬物の作用、有害作用、禁忌などを学習する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	川崎	薬理学総論 1、2	講義
2	2	川崎	薬理学総論 2、3	講義
3	2	川崎	薬理学総論 3	講義
4	2	川崎	末梢神経 1・2 輸液	講義
5	2	川崎	中枢神経 1	講義
6	2	川崎	中枢神経 2 血液製剤	講義
7	2	川崎	心・血管系作用薬 1	講義
8	2	川崎	心・血管系作用薬 2	講義
9	2	川崎	抗感染症薬	講義
10	2	川崎	抗がん剤	講義
11	2	川崎	抗がん剤、血液に作用する薬物	講義
12	2	川崎	血液に作用する薬物、物質代謝に作用する薬物	講義
13	2	川崎	物質代謝に作用する薬物	講義
14	2	川崎	抗アレルギー・抗炎症薬	講義
15	2	川崎	呼吸器、消化器、皮膚科、眼科薬	講義
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 系統看護学講座 薬理学		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
パワーポイント ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ				
その他( )				

科目名(単元名) 栄養学		配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  藤川 喜久子	
テーマと授業目標 健康の保持・増進・疾病の予防、治療における栄養素の役割を理解し、栄養素の代謝およびエネルギーなどの生理的意義を理解する				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	藤川	第1章 人間栄養学と看護 栄養を学ぶという事	講義
2	2	藤川	第2章 栄養素の種類とはたらき	講義
3	2	藤川	第3章 食物の消化と栄養素の吸収・代謝	講義
4	2	藤川	第4章 エネルギー代謝 第5章 日本人の食事摂取基準	講義
5	2	藤川	第6章 栄養ケアマネジメント 第7章 栄養状態の評価・判定	講義
6	2	藤川	第8章 ライフステージと栄養	講義
7	2	藤川	第9章 臨床栄養	講義
8	1	藤川	糖尿病交換表の使いかた (糖尿病食事療法について)	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト) 図書名: 栄養学		出版元 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名 生化学、生理学、解剖などの教科書		出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( DVD )				

科目名(単元名) 精神医学	配当時期 2年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  利田 泰之		
テーマと授業目標  精神看護学や精神症状および障害、精神に関わる法律、制度について				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	利田	精神を病むことと生きること ①思考の障害②感情の障害③意欲の障害 精神症状論と状態像 様々な精神症状	講義
2	2	利田	意識の障害 失行失認 統合失調症	講義
3	2	利田	統合失調症 気分障害	講義
4	2	利田	統合失調症やうつ病の病態と治療	講義
5	2	利田	うつ病の治療 パニック障害 社会不安障害 依存症(アルコール) せん妄について	講義
6	2	利田	神経症性障害 ストレス関連障害及び身体表現性障害①恐怖症性不安障害 ②強迫性障害③重度ストレス性疾患及び適応障害④解離性障害⑤パーソナリティ障害	講義
7	2	利田	①知的能力障害・知的発達障害 ②発達障害 ③摂食障害	講義
8	1	利田	てんかん、認知症 睡眠障害 性別違和 性別不合 症状精神病 周産期にあらわれやすい心的不調	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト) 図書名:精神看護の基礎 精神看護学①		出版元 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書) 図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 公衆衛生学 I		配当時期 2年次後期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 北村 佐恵子	
テーマと授業目標 臨床医学が個人の疾病を対象とするのに対して公衆衛生は集団の健康を対象とする。人々が疾病を予防し、健康を維持増進するためには、仕組みや環境が必要である。視点を個人から、集団、組織、地域社会、国、世界へと広げ、公衆衛生の基礎を学ぶ。				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	北村	公衆衛生の概念と歴史 公衆衛生とは 健康の定義 薬剤耐性 ワンヘルスアプローチ	講義
2	2	北村	公衆衛生の活動対象 プライマリヘルスケア ヘルスプロモーション 社会集団をとらえる視座	講義
3	2	北村	公衆衛生の仕組み 政策展開 高2と地方自治体の役割 専門職の働き 多職種協働	講義
4	2	北村	疫学 保健統計	講義
5	2	北村	環境と健康	講義
6	2	北村	COVID-19の世界での流行 感染症とその予防策	講義
7	2	北村	国際保健	講義
8	1	北村	まとめ	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		授業中は私語をしない スマホの使用は禁止する		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 専門基礎分野「公衆衛生」 健康支援と社会保障制度②		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名 「国民衛生の動向 厚生指針」 公衆衛生が見える		一般財団厚生労働統計協会 メディックメディア		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 公衆衛生学Ⅱ		配当時期 2年次後期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者 北村 佐恵子	
<p>テーマと授業目標</p> <p>臨床医学が個人の疾病を対象とするのに対して公衆衛生は集団の健康を対象とする。人々が疾病を予防し、健康を維持増進するためには、仕組みや環境が必要である。視点を個人から、集団、組織、地域社会、国、世界へと広げ、公衆衛生の基礎を学ぶ。</p>				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	北村	公衆衛生看護とは	講義
2	2	北村	母子保健 成人保健	講義
3	2	北村	高齢者保健 精神保健	講義
4	2	北村	歯科保健 障がい者保健 難病保健	講義
5	2	北村	学校と健康(学校保健)	講義
6	2	北村	職場と健康(産業保健)	講義
7	2	北村	健康危機管理・災害保健	講義
8	1	北村	公衆衛生Ⅱのまとめ	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		授業中は私語をしない スマホの使用は禁止する		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 専門基礎分野「公衆衛生」 健康支援と社会保障制度②		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名 「国民衛生の動向 厚生指針」 公衆衛生が見える		一般財団厚生労働統計協会 メディックメディア		
使用予定の視聴覚機器 (パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( )				

科目名(単元名) 社会福祉 I	配当時期	2 年次前期			担当者  和田 光徳	
	単位数	1 単位				
	時間数	15時間				
テーマと授業目標						
1.社会保障・社会福祉制度についての基礎的知識を習得する						
2.病にある人と、その家族に対する生活支援仮定(社会福祉支援仮定)を通じて、福祉の統合的視点を深める						
3.看護展開における社会的支援のための基本知識を習得する						
4.国家試験に対応する知識を習得する						
習得する	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)			授業方法
1	2	和田	社会福祉とは 社会保障の目的と機能			講義
2	2	和田	社会福祉の構造 社会福祉の法制度			講義
3	2	和田	社会福祉とソーシャルワーク			講義
4	2	和田	第2章 現代社会の変化			講義
5	2	和田	第2章 現代社会の変化(続き)			講義
6	2	和田	第3章 医療保障			講義
7	2	和田	第3章 医療保障			講義
8	1	和田	第5章所得保障 ・年金保険制度・雇用保険制度			講義
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
評価方法		筆記試験(100点)				
受講上の注意						
使用図書(テキスト)		図書名: 専門基礎分野 「社会保障・社会福祉」 健康支援と社会保障制度③		出版元 医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		図書名		出版元		
使用予定の視聴覚機器		パワーポイント ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( DVD )				

科目名(単元名) 社会福祉Ⅱ		配当時期 2年次後期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  和田 光徳	
テーマと授業目標				
1.介護保険、公的扶助、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉の各分野の実態と課題の理解 2.医療分野における社会福祉援助の理解 3.多職種連携の実際と重要性の理解				
習得する	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	4	和田	第4章 介護保険(介護保険創設の背景 介護保険制度の概要) (地域包括ケアシステム)	講義
2	4	和田	第6章 公的扶助(貧困問題と公的扶助、生活保護制度の仕組み)	講義
3	4	和田	第7章 社会福祉サービス(高齢者福祉 障がい者福祉)	講義
4	3	和田	第7章 社会福祉サービス(児童 ひとり親) 第8章 社会福祉実践と医療・看護	講義
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意				
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 専門基礎分野 「社会保障・社会福祉」 健康支援と社会保障制度③		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・スライド ・CD ・カセットテープ その他( DVD )				



科目名(単元名) 関係法規 I		配当時期 2年次後期 単位数 1単位(15時間) 時間数 15時間	担当者 中井 菜穂子 久保田 寿美子	
テーマと授業目標 保健医療福祉に関する諸制度の概要と、それを規定とする諸法令を理解し、看護に関連付けて理解できる				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	久保田	保健師助産師看護師法について	講義
2	2	久保田	保健師助産師看護師法について	講義
3	2	久保田	医事法・医療法	講義
4	2	久保田	医療法 臨床検査技師な等に関する法律	講義
5	2	中井	保健衛生法	講義
6	2	中井	保健衛生法	講義
7	2	中井	保健衛生法・薬務法	講義
8	1	中井	薬務法	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		教科書中心に授業を行います		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 系統看護学講座 専門基礎分野 「看護関係法令」		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
パワーポイント ・ OHP ・ ビデオ ・ スライド ・ CD ・ カセットテープ その他 ( DVD )				

科目名(単元名) 関係法規Ⅱ		配当時期 3年次前期 単位数 1単位 時間数 15時間	担当者  石田 裕則	
テーマと授業目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・法に関する用語の知識を身につける</li> <li>・法令の意義を看護や日常生活に関連付けて理解できる</li> <li>・法令を通して社会に求められている医療・看護がわかる</li> </ul>				
授業回数	時間	講師	授業の流れ(スケジュール・目標・テーマ・内容等の計画)	授業方法
1	2	石田	環境衛生法	講義
2	2	石田	法の概念	講義
3	2	石田	社会保険法	講義
4	2	石田	社会保険法・介護保険・福祉法	講義
5	2	石田	労働法	講義
6	2	石田	環境法	講義
7	2	石田	環境法	講義
8	1	石田	福祉法(老人福祉法 障害者基本法など) 労働法(労働基準法について)	講義
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
評価方法		筆記試験(100点)		
受講上の注意		国家試験に出題された問題を参考にしながら、要点を押さえていきます。要点を確実に覚えていきましょう		
使用図書(テキスト)		出版元		
図書名: 系統看護学講座 専門基礎分野 「看護関係法令」		医学書院		
参考図書(事前事後に読んだ方がよい図書)		出版元		
図書名				
使用予定の視聴覚機器				
(パワーポイント) ・OHP ・ビデオ ・(スライド) ・CD ・カセットテープ その他( DVD )				